

競技注意事項

1. 規則について

本大会は、2010年関西学生陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項にて実施する。

2. 最終エントリーについて

(1) 出場大学は、最終エントリー用紙を平成22年9月30日(木)大会当日の12:30~13:00の間、競技場入口受付にてエントリーを行う。

(2) 各組に割り振れる人数は下記の人数表の通りとする。また、各組最低1名は割り振らなければならない。

	大阪体育大学	近畿大学	京都大学	大阪大学	佛教大学	びわこ成蹊スポーツ大学	大阪府立大学	甲南大学	大阪市立大学	大阪学院大学	滋賀大学	桃山学院大学	神戸学院大学	大阪産業大学	京都工芸繊維大学	流通科学大学	和歌山大学
1組	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2
2組	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2
3組	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1
4組	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2
5組	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2
6組	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1

3. 招集について

(1) 第1次招集は、雨天練習場内の競技者係にて下記の時間に行うので、指定された時間までに必ず集合すること。関西学連ナンバーカードを付けたユニフォームを持参し、必ず選手本人が招集を受けること。その際、選手には本予選会用のゼッケンおよび腰ナンバーカードを配布するので受け取ること。

第1組 14:50 第2組 15:30 第3組 16:10

第4組 16:50 第5組 17:30 第6組 18:10

(2) 第2次招集は現地にて、下記の時間に行う。

第1組 15:20 第2組 16:00 第3組 16:40

第4組 17:20 第5組 18:00 第6組 18:40

4. 棄権について

事前棄権者、及びレース途中棄権者が出たことにより、参加人数が8名未満になった大学は、その時点で予選会に参加する権利が無くなる。該当する大学の8名未満の選手は関西学連選抜チームの選手選考対象のみの扱いとなる。棄権する場合は、競技者係まで棄権と分かった段階ですぐに知らせること。

5. 競技者の服装について

(1) 参加大学は、選手全員のユニフォームを統一すること。

(2) 選手のユニフォームは、エントリー時に提示したユニフォーム写真と同じもの以外は認めない。

- (3) ナンバーカードは、主催者が用意した物を使用し、胸部・背部に明瞭に付けること。
- (4) 腰ナンバーカードは、競技終了後、直ちにゴール地点で返却すること。なお、途中棄権などで競技を中止した場合も速やかにゴール地点へ返却すること。
- (5) スパイクのピンは、9mm以下の全天候用を使用すること。

6. 競技について

- (1) 全出場者を6組に分けての10000mトライアル形式で行う。
- (2) 各大学出場者8名～10名中、上位8名の合計記録で順位を決定する。
- (3) 計時は、写真判定(1/100秒)とする。但し、装置の故障などのトラブルが生じた場合、全ての組を手動計時(1/10秒)とする。
- (4) 上記の方法で8名の合計タイムが同じ場合、それぞれの大学における最も良い記録を比較し、順位を決定する。それでも差がつかない場合は、以下2位、3位・・・と比較して記録の良い大学を上位とする。
- (5) 競技終了後、選手は指示に従って速やかに退場すること。また、大会本部前の通行は禁止する。

7. 選抜方法について

- (1) 本予選会の上位5校までが本戦への出場権を得る。出場権獲得校の発表は競技終了時より30分後、閉会式内にて行う。
- (2) 本予選会終了後、本戦出場15校(第71回大会の10位までの大学と本予選会の5位までの大学)を決定するが、この中より出場辞退大学が出た場合は、本予選会の6位以下からの大学に対して、上位より順に繰上げ出場を認める場合がある。
- (3) 予選会において関西学生選抜チームに選抜された選手には、本予選会終了後3日以内に当選手もしくは当選手の所属する大学へ連絡する。

8. 競技場使用の注意

- (1) 競技場の施設及び用具は、大切に使用すること。万一、器具を破損した場合は、当該競技者・補助員の所属する大学より修理等に必要な代金を徴収する。
- (2) 競技中の応援に関して、第8レーンよりも外側で行うこと。ただし、メインスタンド前直走路及び10000mのスタート地点周辺を除く。尚、応援禁止場所には、コーンバーを設置するので、立ち入らないこと。ヒールや革靴等の靴底の固い靴で芝生、及びトラックへ立ち入ることは禁止する。
- (3) 車ででの来場はなるべく控え、公共の交通機関を利用すること。
- (4) ゴミ箱、ゴミ袋は設置していないため、各自ゴミは持ち帰ること。
- (5) 全競技終了後、各大学は使用した場所の清掃を行うこと。
- (6) 競技場横のグラウンドは使用できないため、ウォーミングアップ等は競技場内もしくはその周辺にて行うこと。

9. その他

- (1) 本大会参加校は、割り当てられた学生審判・補助員の派遣をしなければならない。
- (2) 注意事項及び競技者としてのマナーを逸脱した行為などが見受けられた場合、その学生の所属する大学の以後の競技を中止させ、厳しい処分を与える。
- (3) 出場大学は、競技終了後の結果発表の際、先頭で部旗を持って2列になり整列すること。
- (4) 選手の競技中の発病・負傷については、主催者側は応急処置以外の責任を負わない。
- (5) 荷物の管理は各自で行うこと。紛失、盗難に関して主催側は一切の責任を負わない。
- (6) 大会期間中疑問な点があれば、大会本部まで申し出ること。

関西学生陸上競技連盟